

埼玉県で子供たちが やりたいと思う活動ができること

～子供たちのスポーツ活動・運動部活動の充実支援について～



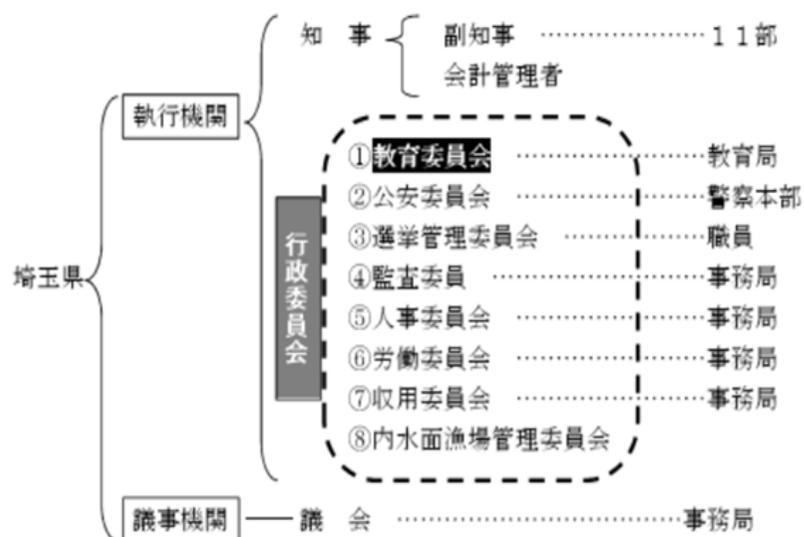
教育局 県立学校部 保健体育課 学校体育担当

教育委員会とは・・・



都道府県及び市町村(特別区を含む。)等に置かれる
合議制の執行機関である行政委員会

【埼玉県の組織図】



中立的・専門的な行政運営

中立的な意思決定

教育局(教育委員会)



任命権者(知事など)から独立した中立的・専門的な立場から、
教育行政機関“教育委員会”の事務を補助しています。

未来を創る、こどもたち。
未来を育てる、わたしたち。

～未来への責任～

● 構成課所

- <本局> 教育総務部(総務課、財務課 など)
県立学校部(高校教育指導課、保健体育課 など)
市町村支援部(義務教育指導課、生徒指導課 など)
- <教育事務所> 南部・西部・北部・東部
- <教育機関> 県立学校、図書館、博物館、美術館
その他教育機関(げんきプラザなど)

● 活躍している業種

一般行政／司書／栄養士／学芸員／(教員)

● 主な業務

- 教育関係職員の人事・給与に関すること
- 本県における教育施策の企画及び立案並びに総合調整
- 教育関係予算及び決算に関すること
- 文化活動に関すること(埼玉県芸術文化祭など)
- 職員の不利益処分に対する審査請求の審査
- 生涯学習の振興に関すること etc...

埼玉県教育委員会の組織（構成課所）

教育委員会（教育長・教育委員）

教育局



教育機関

- 総合教育センター
 - <図書館>
 - 熊谷図書館
 - 久喜図書館
 - <博物館・美術館>
 - 歴史と民俗の博物館
 - さきたま史跡の博物館
 - 嵐山史跡の博物館
 - 近代美術館
 - 自然の博物館
 - *川の博物館
 - 文書館
 - *さいたま文学館
 - <げんきプラザ>
 - *長瀬げんきプラザ
 - 加須げんきプラザ
 - *小川げんきプラザ
 - *神川げんきプラザ
 - *名栗げんきプラザ
 - 大滝げんきプラザ
- * 印は指定管理者による管理

総合教育センター（行田市）



教育情報誌『埼玉教育』

県立学校

中学校 1校
 高等学校 137校
 特別支援学校 53校（分校15校を含む）

市町村立学校

幼稚園 39園
 認定こども園 2園
 小学校 793校
 中学校 412校（分校2校を含む）
 義務教育学校 3校
 中等教育学校 1校
 高等学校 5校
 特別支援学校 4校

保健体育課



～埼玉県を目指す体育・保健体育授業スローガン～

「めあてをもって進んで運動 仲間と学ぶ 喜びあふれる体育・保健体育授業」

◆ 総務担当 ◆

- 庶務及び県立学校の学校医、学校歯科医、学校薬剤師の任免その他の人事に関する事

◆ 学校給食担当 ◆

- 学校給食に関する事

◆ 健康教育・学校安全担当 ◆

- 保健体育に関する事
- 学校安全に関する事 など

◆ 学校体育担当 ◆

- 学校体育に関する事





「子供たち一人一人の力を伸ばしていく」

自助 自ら学ぶ力

共助 共に学びあう力

公助 学びを支える学校の力

子供たちが健やかに成長し、全ての子供たちが将来自立し、幸福な生涯を実現するとともに、社会で役割を果たせるよう育てていくために、本県教育の充実に全力を尽くします！

目次



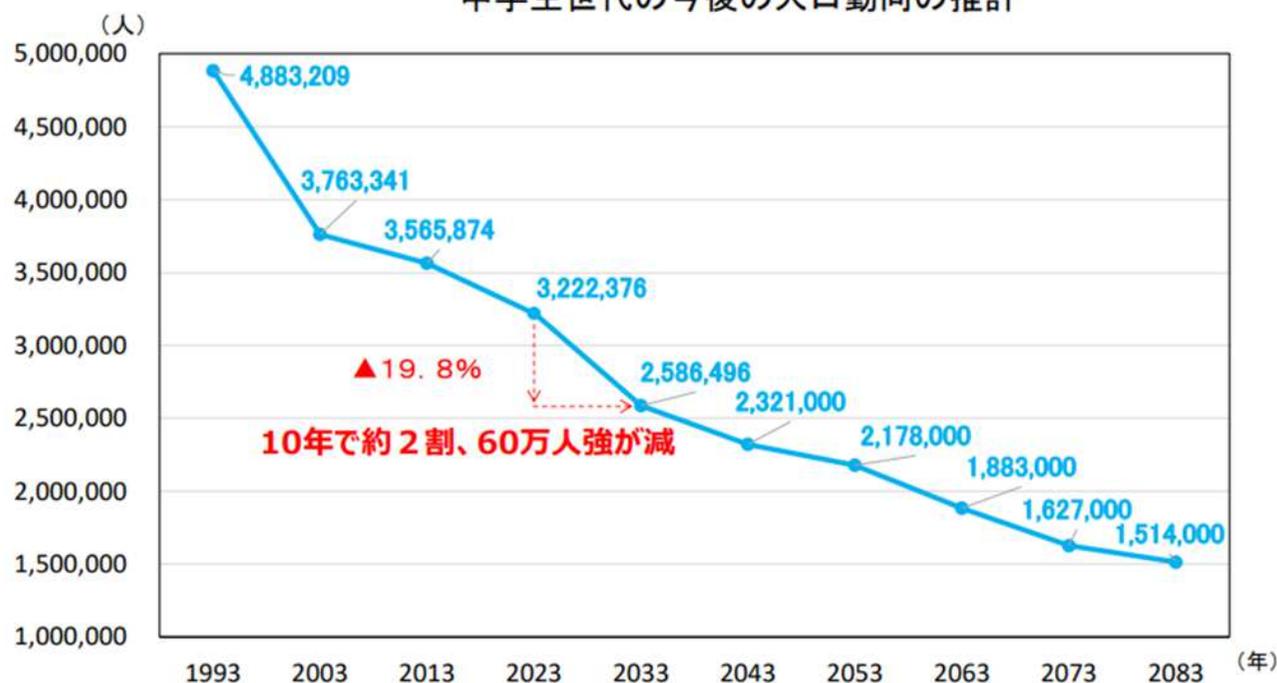
時 間 割	内 容
1 時間目	どうして部活動改革が必要なの？
2 時間目	地域クラブ活動推進のための様々な取組！
3 時間目	普段の仕事の様子

少子化・人口減少の加速化



- 学校数の減少、それ以上に進む少子化で生徒数／学校はさらに小さくなる中、部活動は持続困難。

中学生世代の今後の人口動向の推計



中学生世代の人口数は4月1日時点において12～14歳の者の数
厚生労働省作成「人口動態統計」月報（2023年4月）」により算出するとともに、将来の出生者数について、国立社会保障・人口政策研究所作成「日本の将来推計人口（令和5年推計）詳細結果表」の「1. 出生中位（死亡中位）推計」を基に算出。

1

スポーツ庁「地域スポーツ・文化芸術創造と部活動改革に関する実行会議（第1回）配布資料」から 抜粋

運動部当たりの参加人数(中学生)



● 1運動部当たりの参加人数は近年減少傾向にある。



(出典) 日本中学校体育連盟の調査を基にスポーツ庁において作成

2

スポーツ庁「地域スポーツ・文化芸術創造と部活動改革に関する実行会議(第1回)配布資料」から 抜粋

【埼玉県】 進展する少子化①



埼玉縣市町村立中学校等 生徒数の推移



昭和61年度：約338,000人
(ピーク時)

令和5年度：約175,000人

令和10年度：約167,000人
(推計)

【埼玉県】 進展する少子化②



埼玉縣市町村立中学校等 部員数の減少



集団競技の部員数の減少が顕著

今までの部活動実施が困難

【埼玉県】 進展する少子化③



埼玉県の将来人口の見通し



平成27年までは「国勢調査」（総務省）、令和2年以降は埼玉県推計
（国勢調査の人口総数には、年齢「不詳」を含むため、年齢3区分別人口の合計とは一致しない。
なお、端数処理の関係で年齢3区分別の合計と人口総数が一致しない場合もある。

少子化と並行して高齢化も進行



地域活動の担い手不足など

【埼玉県】 学校の働き方改革



【市町村立中学校】時間外在校等時間が月45時間、月80時間及び年360時間を超える教職員の割合

	月45時間超の割合			月80時間超の割合			年間 360時間超の 割合
	6月	11月	3月	6月	11月	3月	
令和2年度	—	54.7%	48.1%	—	15.2%	10.4%	66.4%
令和3年度	66.7%	56.3%	46.3%	24.6%	15.2%	8.3%	69.9%
令和4年度	65.0%	48.8%	47.0%	17.0%	6.5%	6.8%	71.3%

※ 「時間外在校等時間」とは、在校等時間から正規の勤務時間を除いた時間

(在校等時間 = ①在校時間 - ②校内の自己研鑽等の時間 + ③校外の研修や児童生徒引率等の時間 - ④休憩時間)

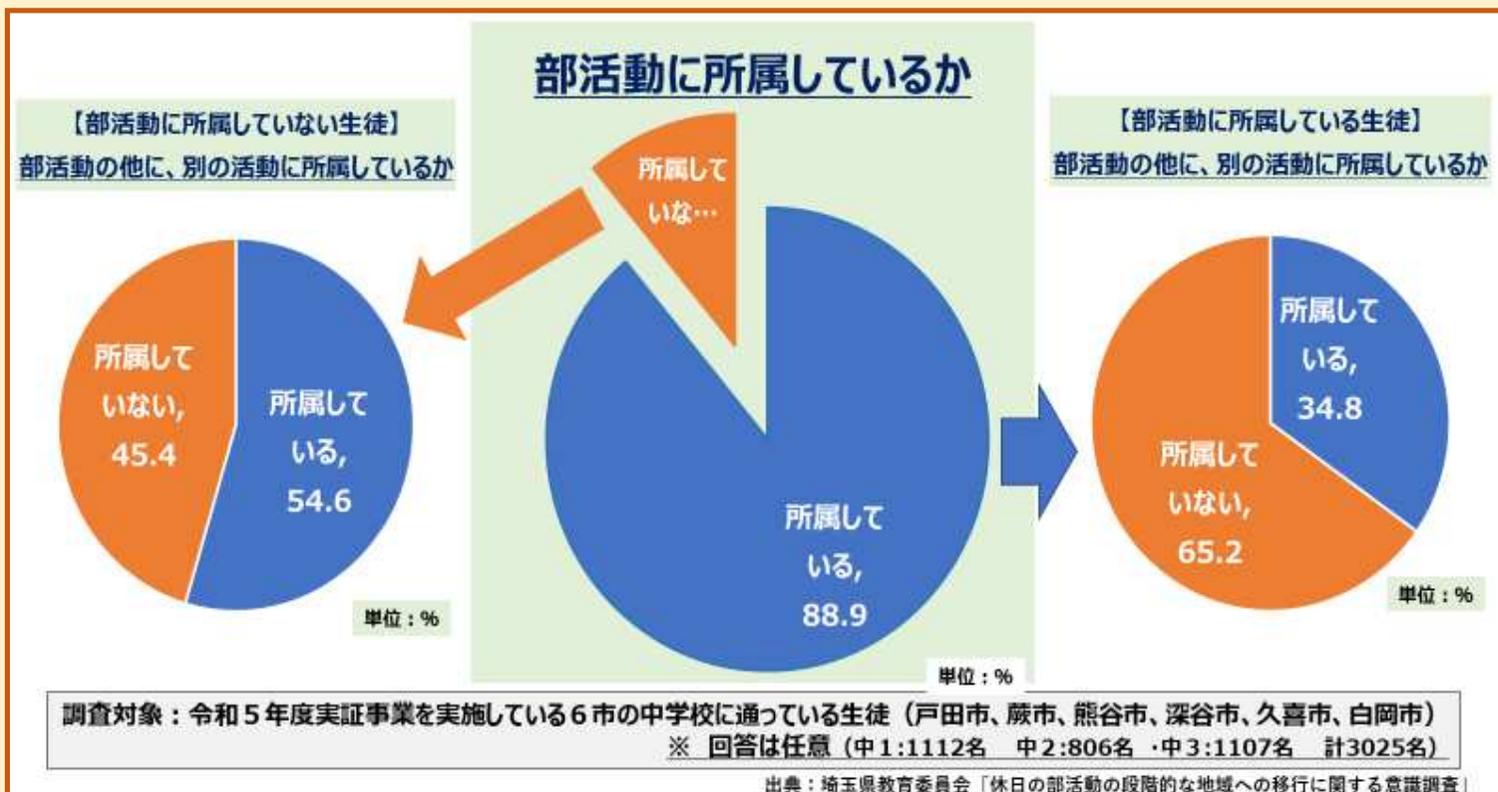
出典：埼玉県教育委員会「教職員の勤務状況調査」

部活動の顧問業務が
長時間勤務の一因に...

【埼玉県】 多様化する生徒のニーズ



部活動等所属状況 生徒アンケート



学校においてこれまでのような
数と種類の実施が困難

部活動以外に活動の場を
求める生徒が増加

地域クラブ活動：これまでの取組の経緯



令和4年度

- 6月 運動部活動の地域移行に関する検討会議 提言 / 8月 文化部活動の地域移行に関する検討会議 提言
7月 スポーツ庁長官から日本スポーツ協会、日本中学校体育連盟当へ要請(大会の在り方の見直し等)
12月 「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」策定・公表

「埼玉県地域クラブ活動推進計画」策定（令和6年3月）

- | | | |
|-----------------|------------|----------------|
| 1 関係者間の連携体制の構築等 | 2 関係団体との連携 | 3 県民・関係者等の理解促進 |
| 4 指導者の質の保障と量の確保 | 5 教師等の兼職兼業 | 6 保護者等の負担軽減 |
| 7 市町村の取組の支援 | | |

県の取組について広く周知し、地域スポーツ・文化芸術団体、学校、保護者等の関係者の理解と協力を得ながら、地域クラブ活動を推進します！

取組① 休日の地域クラブ活動移行の実証事業(令和5年度)



取組① 休日の地域クラブ活動移行の実証事業(令和6年度)



取組② 実証事業成果報告会の開催



◆令和5年度に先行して実証事業を実施した6市(蕨市・戸田市・熊谷市・深谷市・久喜市・白岡市)の好事例や課題を共有する全62市町村事業担当者を対象とした成果報告会を開催◆



◆有識者による講演◆



◆先行自治体担当者による実践報告◆

取組③ 地域クラブ活動に関するシンポジウムの開催



◆「全国の先進事例」「部活動改革で育む子供たちの新たな力・地域の可能性」をテーマの柱とし、プロスポーツ選手によるトークセッションや有識者の方々によるパネルディスカッションを実施◆

◆プロスポーツ選手によるトークセッション◆



◆全国の有識者によるパネルディスカッション◆



◆会場のようす◆



取組④ 県民への普及・理解促進ポスター・リーフレットの作成



◆令和5年度実証事業実施6市アンケート◆

地域クラブ活動への移行に関する認知度

生徒

知っている27.2% 知らない72.8%

保護者

知っている57.0% 知らない43.0%

県民への理解促進が課題

休日の中学校部活動は地域クラブ活動へ段階的に部活動改革に向けた検討が始まります

部活動は学校単位ではなく、地域を主体とした地域クラブ活動として実施するようになります。自由で多様な休日の活動となり、子供たちがやりたい活動を選択できます。地域と子供たちが繋がり、世代を越えた多様な交流も広がります。

埼玉県の情報HPからご確認ください！

運動部に関すること
埼玉県立高等学校体育課
☎ 048-830-6929
✉ sa960-04@pref.saitama.lg.jp

文化部に関すること
さいたま市立東部義務教育係課
☎ 048-830-6748
✉ sa6750@pref.saitama.lg.jp

埼玉県教育委員会

休日の地域クラブ活動が始まります

令和4年12月にスポーツ庁および文化庁からガイドラインが公表され、埼玉県でも中学校の部活動改革に向けた様々な検討・取組が始まっています！
中学校の休日の部活動は、学校主体の活動から地域が主体の活動へと変わっていきます！

🏃 休日の活動はどうなる？ 🏎

現状・課題	中学生の休日 中学校部活動	期待される効果
退屈する少子化 ● 部員数が足りない ● やりたい部活動がない	地域での様々な活動 ● 新たな地域クラブ活動 ● クラブチーム ● Oの教室 ● サークル活動 など	● やりたい活動ができる！ ● 自由で多様な休日の活動！

<中学校の運動部の現状>

- 1運動部あたりの人数の減少
- 部活動設置数の減少
- ※ 文化部も同様の傾向

<多様なニーズ>

- 既存の部活動にはない、様々な種目をやりたい生徒がたくさんいます！
- 楽しみたい！
- 技術や競技力を向上させたい！

【出典】中学校の部活動数：「学校基本調査」/運動部活動の状況：「運動部活動調査」/中学校の部活動数と1人あたりの部活動数

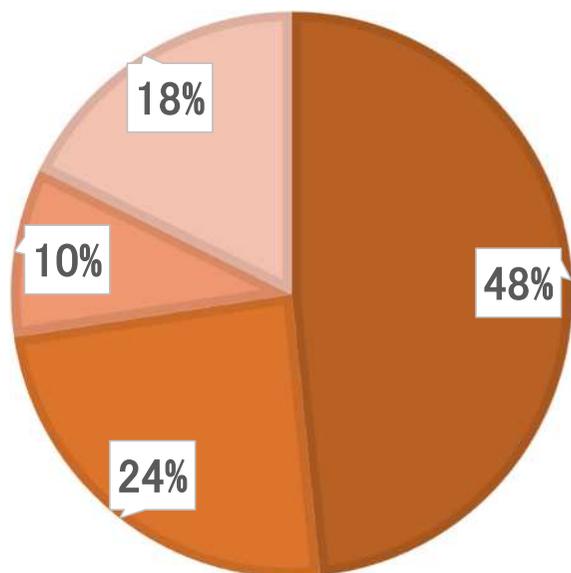
取組⑤ 地域クラブ活動の体制整備における調査



◆県内市町村の取組状況を把握する取組として、全62市町村教育委員会を対象とした状況調査を毎年度実施◆

協議会設置状況(R6. 8. 1現在)

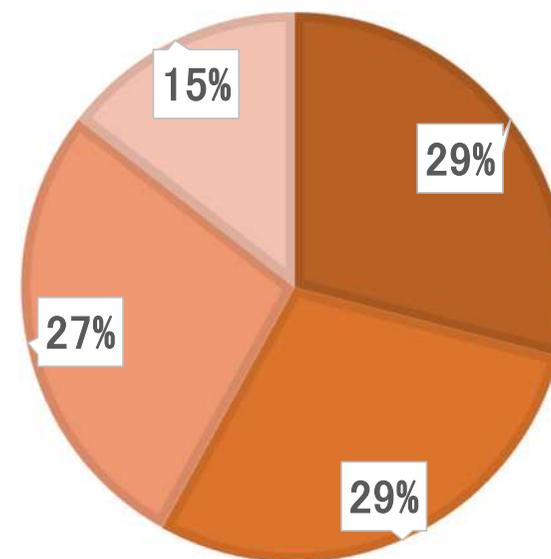
改革推進期間内に設置予定…**82%**



■既に設置している ■R6設置予定 ■R7設置予定 ■未定

移行開始年度(R6. 8. 1現在)

改革推進期間内に移行開始予定…**58%**



■開始済 ■R7 ■R8以降 ■未定

取組⑥ 市町村教育委員会訪問ヒアリング



☑訪問期間…R6 5/31～10/29

☑訪問数…47市町村(オレンジ)
秩父地域5市町は
連絡会議参加(青)

☑実証事業実施市町…10市町(白)

※さいたま市は政令指定都市のため除外

【目的】

☑各市町村の地域クラブ活動体制整備の
状況と課題を把握する

【ヒアリング内容】

☑現状と課題

☑今後の展開

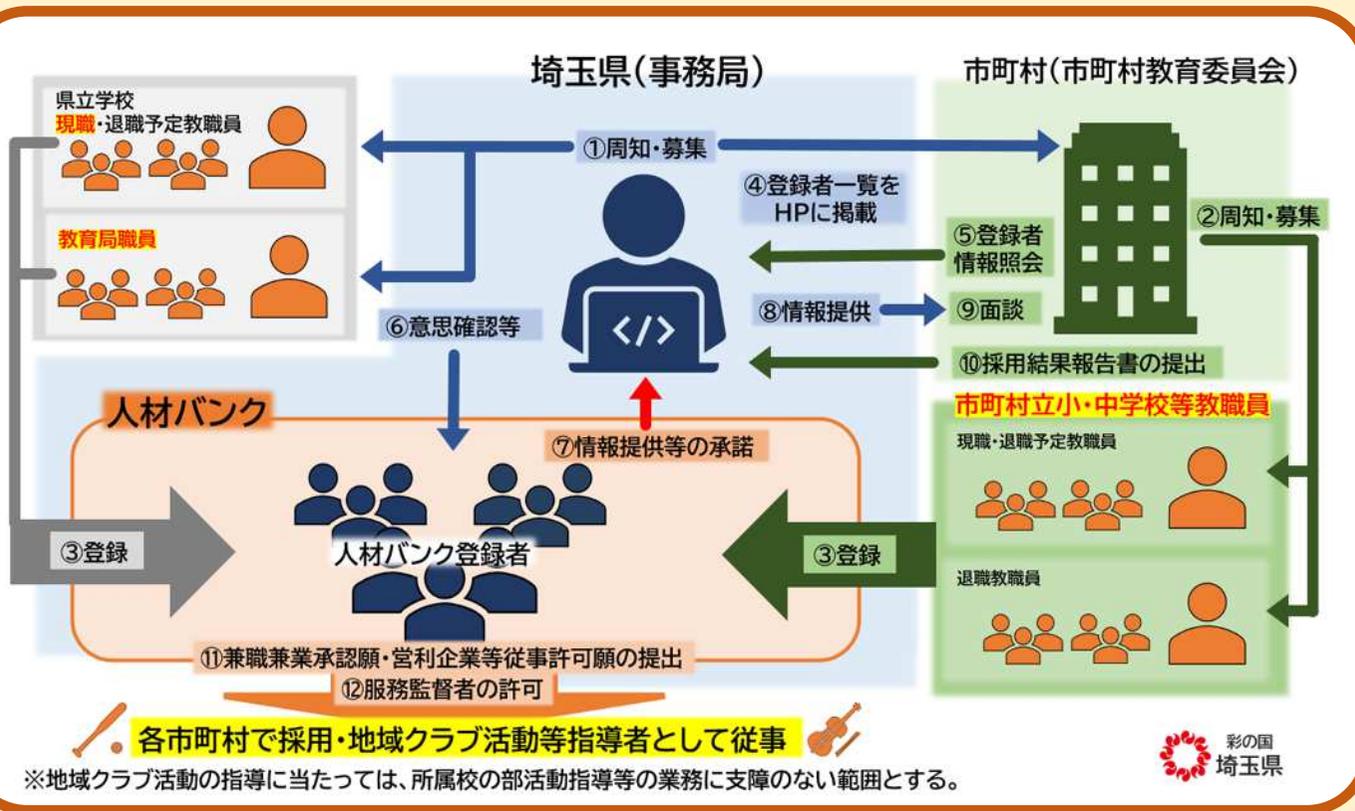
☑協議(好事例の情報交換・提供)



取組⑦ 埼玉県地域クラブ活動等指導者人材バンクの設置



◆指導者の質の保障と量の確保を図るため、退職教職員等を活用した広域にわたる指導者人材バンクを設置◆



子供たちの心身の健全な育成に
資する教育的視点に立った
指導者を市町村へ紹介



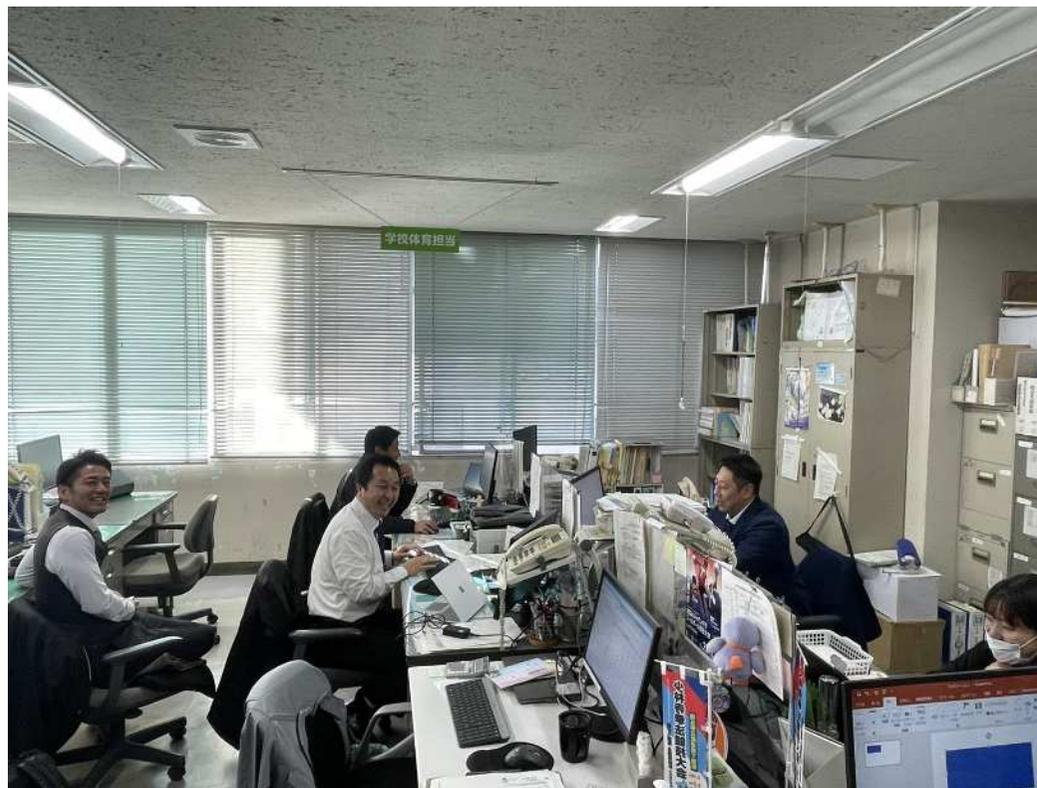
課題の1つである
指導者不足に対応！



行政職員の業務内容



学校体育担当の様子



行政職員の役割

- 契約書・仕様書などの行政文書の作成
- 新規事業の検討
- 国・市町村・企業との事業内容等の調整
- 事業の予算確保・適正な予算執行
- 事業の企画・運営

とある1週間

	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時		
月	出勤	チェック等	市町村訪問ヒアリング (川島町)	移動	市町村訪問ヒアリング (東松山市)	【12:00～13:00】昼休憩	移動	市町村訪問ヒアリング (滑川町)	移動	市町村訪問ヒアリング (小川町)	移動	帰庁
火	出勤	チェック等	前日に行った訪問ヒアリング内容をまとめた資料を作成、上司に報告	会議資料作成 予算執行			スポーツ庁、市町村、県立学校担当者とのやり取りや取りまとめ		他課などからの照会依頼の回答作成 行政文書作成			
水	出勤	メールチェック等	移動	市町村訪問ヒアリング (吉見町)			移動	市町村訪問ヒアリング (川越市)	移動	市町村訪問ヒアリング (嵐山町)	移動	帰庁
木	出勤	チェック等	前日に行った訪問ヒアリング内容をまとめた資料を作成、上司に報告	契約関係書類作成 市町村から提出された事業計画書を確認			スポーツ庁、市町村、県立学校担当者とのやり取りや取りまとめ		他課などからの照会依頼の回答作成 行政文書作成 高体連事務局での事務処理			
金	出勤	チェック等	今後の取組について 案を上席等に提案	予算執行			会議準備	会議		会議の議事録作成 来週の業務の確認		

ご清聴ありがとうございました



コバトン



さいたまっち